

## 運輸労連 第49回定期大会



第49回定期大会の会場



関東圏開催は神奈川県も受付業務！



杉木代議員（左）・田草川（右）

2016年07月07日（木）～8日（金）東京・浅草公会堂において「第49回定期大会」を開催。全国から245名の代議員・303名のオブザーバーなどが出席。議長団には、田草川（関東ブロック）代議員・杉木（近畿ブロック）代議員が選出された。



難波中央執行委員長

難波中央執行委員長は、熊本県を中心とする九州地震で被災された皆様へお見舞いを申し上げ、運輸労連としての取り組みについて「地震発生直後より輸送インフラを活用し、被災者に向けた支援物資が的確に届くよう取り組んできた。また、多くの運輸労連の仲間たちがボランティアとして被災地で活動した。さらに緊急カンパを実施し、全国の仲間の皆様からたくさんの善意が寄せられた。」と取り組みのお礼がされた。

2016春闘については「地場組合粘り強い交渉から、大手・中小の規模間格差は縮小した。今後は、『運輸労連モデル賃金』を活用し、定昇制度を含む賃金制度の改定、底上げに向けた運動を構築しなければならない」と述べた。

その他、労働環境と健康管理・事故対策や人手不足の問題等にふれ「厚生労働省2014年度の『脳・心臓疾患と精神障害の労災補償状況』では、脳と心臓疾患に関する労災補償の支給決定件が306件中、道路貨物運送業が最多の94件というデータもある」とし、定期健康診断や働き方について苦言した。

このまま続けば近い将来、翌日配達や時間指定配達といった物流システムを維持することは不可能となることから「物流の社会性を訴える、トラックドライバーの労働条件の改善に向けた取り組みを進め、魅力あるトラック運輸産業への転換を図る」と力強く述べた。



逢見事務局長

来賓として、連合・逢見事務局長は「熊本県を中心とした九州地方地震、被災地域の皆さんへの支援活動として、連合構成産別からボランティアを集め、第9次までの活動を6月に終了している。ここには運輸労連も積極的に参画していただき感謝申し上げます。しかし、まだまだ復興・復旧には遠いことから更なる支援体制が必要。」と述べた。さらに政治課題にふれ「参議院選挙の真最中だが、3/2を与党、自公で取る勢いと報道されている。『同一価値労働同一賃金』は連合が今まで訴えて来たことである。過労死が年間で100件を超えている。長時間労働を抑制しなければいけないが、それに逆行するような高度プロフェッショナル制度をはじめとした、労働法制の改悪は認めることはできない。さらに、貧困の連鎖

を断ち切ることが重要となる。連合は12名の比例代表を推薦し当選に向けて取り組んでいます。各組織の協力をお願いします」と述べた。



赤松衆議院議員

運輸労連顧問の赤松衆議院議員（民進党両院議員総会長）は「10日が参議員選挙の投票日、大会参集の皆様をお願いします。是非、大会終了した後速やか地域に帰り、最後まで活動をお願いします。憲法改定、安倍政権に経済政策を続けさせていいのか？また、労働法制改正の問題、高度プロフェッショナル制度や解雇の金銭解決の問題には注視していかなければいけない。組合員一人ひとり、そして家族の皆さんも『選挙に行く』ことをお願いします」と述べた。



質問する宇井代議員（神奈川県連）

大会議事では、「一般経過報告」および第1号議案「2016年度運動方針」を小畑中央書記長から提案した。

この提案に対し、11名の代議員から質疑・要望の発言された。

#### 【労働政策】

- |           |                 |
|-----------|-----------------|
| ①2016春闘関係 | ②65歳までの雇用確保     |
| ③モデル賃金    | ④企業内最低賃金・特定最低賃金 |
| ⑤総労働時間の短縮 |                 |

#### 【産業政策】

- |                           |                |
|---------------------------|----------------|
| ①連合・交運労協との連携              | ②運輸労連政策推進議員懇談会 |
| ③規制緩和への対応                 | ④書面契約の義務化      |
| ⑤トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会 |                |
| ⑥監査・行政処分強化への対応            | ⑦適正化事業への対応     |
| ⑧安全性評価事業への取り組み            | ⑨高速道路・一般道路政策   |
| ⑩トラックの安全を守る全国行動           | ⑪職業資格制度        |
| ⑪運賃・料金問題への取り組み            | ⑫業種対策          |

#### 【組織強化・拡大・その他】

- |       |            |       |        |
|-------|------------|-------|--------|
| ①組織拡大 | ②組織強化の諸対策  | ③組織改革 | ④教育・広報 |
| ⑤政治関係 | ⑥福祉活動の取り組み |       |        |

など、大変多くの質疑・要望がだされ、1日目の議事を終了した。

大会2日目は、2015年度決算報告・会計監査報告が採決された後、前日の一般経過報告・2016年度運動方針（案）に関する質疑・要望に対し、中央本部の各担当役員が答弁。その後「一般経過報告」が承認され、続いて、第1号議案「2016年度運動方針」が満場一致で可決。第2号議案「2016年度一般会計予算ならびに特別会計」を福本書記次長が提案し、満場一致で可決されました。

第24回参議院議員通常選挙（比例代表）における推薦候補者（代理含む）よりあいさつがされた。

神奈川県連は、私鉄総連出身の『森屋たかし』氏を推薦している。森屋氏は、最後に『男』にしてください」と最後の訴えをされた。



森屋たかし 氏



松尾中央執行委員より参議院選挙必勝決議案が提案され、満場一致で承認。議長がスローガンを読み上げ採択された。

高柳中央副委員長が閉会のあいさつ。最後に全員の「団結がんばろう」三唱をもって第49回定期大会は無事終了した。



松尾中央執行委員

